

## 高プロ・強行採決

過労死で家族を失った遺族の会の皆さまの面前で、高度プロフェッショナル制度を含む働き方改革関連法案が強行採決されました。「愛する家族を失い、地獄の苦しみを味わうのは、私たちだけでたくさんです。過労死防止のために私たちは人生を賭けて活動します。」安倍政権はこの声に真摯に答えたのでしょうか！人の痛みや悲しみがわからない人は政治家をやるべきではありません。まともな説明もせず数々の力で押し切る、こんな強権政治を許していいのでしょうか！

# みやかわ伸

格差を断つ



衆議院議員(千葉13区)



- 命に係わる問題
- こんなずさんなデータを基にして決めてよいのか
- データを取り直して、過労死が増えないか再度検討すべき
- 高度プロフェッショナル制度だけ切り離して採決すべき



全国過労死を考える家族の会の皆さんが、「多くの国民の命にかかわる切迫した問題ですので、私たちの声を直接お聞きください」と安倍総理に面談の申入れをしていました。しかし、安倍総理は、目の前に家族の会の方々がいるのに、1度も面談せず海外に行ってしまいました。加計理事長とは19回も会っているのに、なぜ家族の会の方々の声は聞こうとしないのでしょうか？



衆議院厚生労働委員会で、遺影を掲げて反対する家族の会の面前で、強行採決。安倍政権は丁寧な説明をしたのか！



いづれがおかしい!!

★過労死が増える可能性が高い

日本は先進国の中で過労死が多い国。過労死ゼロをめざして法改正を行うのではないのか？

★議論の元となるデータが誤りだらけ

2割以上ものデータが誤りであるのに、「それを省いて議論すればよい」のか？

その後、野党の追及で更に誤りが発覚。採決の直前に訂正しているありさま。多くの議員は最終にどうデータが変わったか理解していない。

↓これでなぜ過労死が増えないと言えるのか？

★高プロだけ切り離せ

安倍政権はなぜセットでないと採決しないのか？長時間労働規制や同一労働同一賃金と高プロは切り離して議論すべき。

★労働組合や家族の会は反対。賛成は経団連

「働き方改革」ではなく「働かせ改革」。本当に働く人の立場で考えているのか？

★時間管理しないので過労死認定が困難

労災認定が困難。残された家族が路頭に迷うことはないのか？

「死者」は増えても「過労死」は減る。

★アンケート調査の結果

6割の人が本国会での成立は必要ないと考えている。

## 力を合わせて 過労死ゼロをめざそう！

みんなのご意見  
募集中！



高橋まつりさんのお母さん  
twitter (強行採決の直前)



お願い！  
みなさん力になって！  
大切な家族は戻って来ないのに、いま生きてる人たちを守ろうとしています。  
どうして言葉で伝わらないの？  
何人死ねばわかるの？  
まだ犠牲者が足りないの？

「ぼくの夢」

大きくなったら、ぼくは博士になりたい。  
そしてドラえもんに出てくるようなタイムマシンを作る。  
ぼくはタイムマシンにのって  
お父さんのしんでしまう前の日に行く  
そして「仕事に行ったらあかん」というんや

※和歌山県の公務員(当時46歳)が過重労働で命を絶った。当時、幼稚園生だった息子のマー君が小学1年生の時に書いた詩。

高橋まつりさんのお母さん  
twitter (強行採決の直前)



どうして日本では過労が原因で死ななきゃならないんですか？  
あんなに沢山の残業させられたから高橋まつりは死んだの。佐戸未和さん 寺西さん 中原さん 西垣さん 桐木さん 工藤さん...書ききれないほどたくさんの人が死んだの。

高度プロフェッショナル制度とは

スーパー裁量労働制と言われている。特定の業務に従事する、年収1075万円以上の方が対象。成果を出せば数時間で帰宅できる一方で、休日や深夜を含め残業代が支払われなくなります。対象業務は金融商品の開発、金融商品のディーリング、企業・市場等のアナリスト、事業についてのコンサルタント、研究開発などが検討されています。年収の要件は「一部の高所得者だけが対象」との印象を与えますが、いったん導入されると政令でどんどんと下げられる可能性があります。日本経団連は以前のホワイトカラー・エグゼンプションの提言で、年収400万円以上を想定していたようです。